



# CTF通信

集う・遊ぶ  
学ぶ・働く

第90号

2010年9月

発行：CTF松阪

## 障がい者の方のための 夏季パソコン講座開催

本紙先月号でも紹介しましたが、障がい者の方を対象にした夏季パソコン講座がはじまりました。

8月の講座は“パソコンで作って楽しむコース①”で、CD盤を文字盤にした手作り時計を作りました。

CTF松阪のスタッフによるきめ細やかな指導とサポートで、皆さんそれぞれにお気に入りのイラストや写真を文字盤にした素敵な時計ができました。（写真右）



## サポート従事者スキルアップ講座受講者募集

CTF松阪では、来る10月4日(月)、18日(月)、25日(月)の3日間、松阪市障害者福祉センターにおいてサポート従事者スキルアップ講座を開催します。

日ごろ障がい者の方のITサポートに従事されている方、これから従事していただける方、Windowsパソコンを使いこなすノウハウなど、サポートに役立つ内容ですので、たくさんの方が受講されますようお願いしております。（お問い合わせ・お申し込みは事務局まで）



## 「目は心の窓」

秋の夜長は、パソコン、ゲーム、ブログ、動画、読書等々で目を酷使したり、睡眠不足で目を疲れさせてはいないでしょうか？

疲れ目は、目の病気、頭痛や肩こり等 全身の不調につながります。

では どうすれば良いのでしょうか？

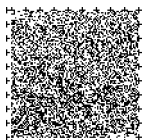
大事な事は、バランスの良い食事を摂る事です。ビタミンの中でもβ-カロテンを多く含む緑黄色野菜、血流をサラサラにするビタミン C、E は目の毛細血管、粘膜に有効だそうです。又パソコンに向かう姿勢も問題です。時々休憩を（1時間に10分の休憩）なかなか実行出来ませんが・・・

又ウォーキング等の有酸素運動も目の疲れを、回復してくれます。

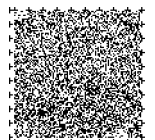
要は健康管理が、目の健康を支えてくれますよ！！！！

チョット暇なので（目に関する言葉を集めてみました） 順序不同

目出度い 見た目 目的 目指す 目覚め 目標 目薬 注目 節目 多目的 目先 目安  
二枚目 五代目 目上 目尻 面目 目出度し 芽出度し .. IS



今月号は文字数が多いので、第1ページと第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページと第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。





## データの「型」でプログラムの動作が変わる

変数には数値を入れることもできます。例えば二つの数値の四則演算の結果を

```
x = 100;
y = 50;
alert(x + y);
alert(x - y);
alert(x * y);
alert(x / y);
```

と書けば、変数にデータを格納している最初の2行を書き換えるだけで好きなデータを処理できます。ほとんどのプログラム言語では、ある変数には数値だけ、また別の変数には文字列だけ、といった具合に変数に格納できるデータの種類が限定されています。JavaScript のようになんでも入れられるほうが便利なのは確かですが、便利なのが常に最優先されるとは限らないのがプログラム言語の世界です。二つの変数  $x$  と  $y$  の値を足し合わせて表示するプログラムを考えてみましょう。もう何度も出てきているのでおわかりのように

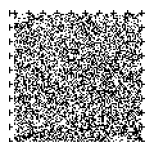
```
alert(x + y);
```

と書けばOKですね。  $x$  の値が100、  $y$  の値が50なら答えは150です。では  $x$  の値が“鳩山”、  $y$  の値が“由紀夫”の場合はどうでしょうか。“+”の両側が文字列データの場合 JavaScript は両者を連結して“鳩山由紀夫”と出力します。ではもう一つ、  $x$  が“鳩山”、  $y$  が50の場合はどうでしょう？ 一方が文字列、もう一方が数値の場合 JavaScript は数値のほうも文字列と見なして“鳩山 50”と出力します。では最後に

```
x = 100;
y = "50";
alert(x);
alert(y);
alert(x + y);
```

を実行したらどうなるでしょう。最初のウィンドウには100、次のウィンドウには50、そして最後のウィンドウには150ではなく、予想に反して10050と表示されます。実は  $y$  に保存した50はダブルクォート(”)でくくられているため JavaScript はこの50を数値の50ではなく文字5と0が連なった文字列として保存しているのです。そのため  $100+50=10050$  という、算数の常識を破る計算結果が出てしまうのです。このようなとき変数の型が決まっている言語であれば、数値型の変数と文字列型の変数が“+”で結ばれているということを察知してエラーを出してくれます。

つづく



## 活動報告

【8月】

障がい者対象個人向けパソコン講座  
(3日、10日、17日、24日)

障がい者対象夏季パソコン講座  
(2日、9日、23日)

難病患者のコミュニケーション支援セミナー  
(29日)

松阪七夕まつり IT 支援 (7日)

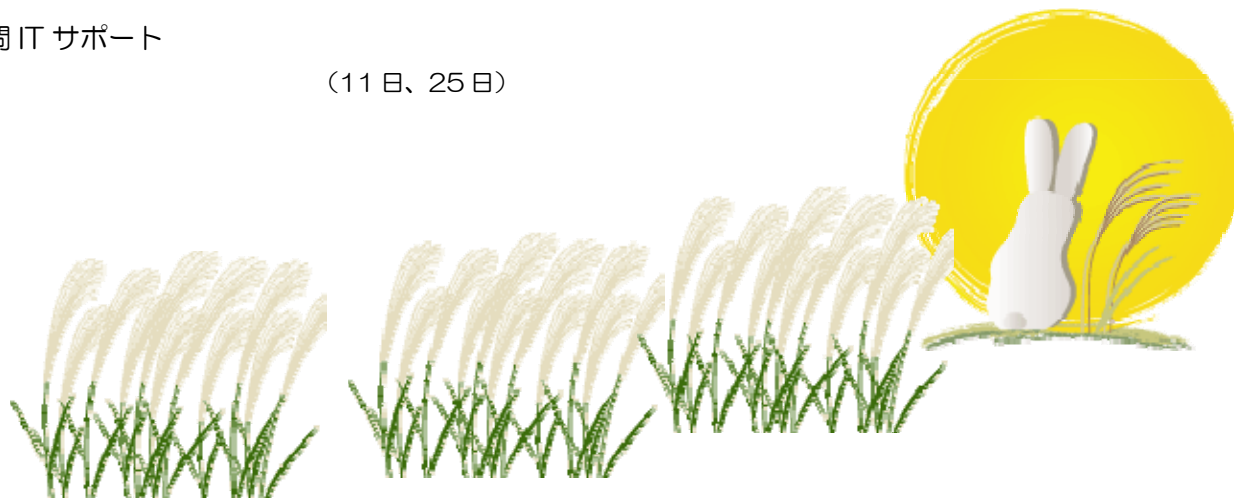
訪問 IT サポート  
(11日、25日)

## 活動予定

【9月】

障がい者対象個人向けパソコン講座  
7日、14日、21日、28日  
各 9:30~11:30  
松阪市障害者福祉センターにて

障がい者対象夏季パソコン講座  
6日、13日、27日  
各 9:30~11:30  
松阪市障害者福祉センターにて



## 松阪食べある記

### 神島家庭料理 かかの掌 (かかのて)

三島由紀夫の小説「潮騒」の舞台神島の家庭料理がいただけるお店が、松阪市民病院の裏手坂内川沿いにある「かかの掌」(かかのて)です。

神島の家庭料理と言えば「たこめし」です。今月はちょっと奮発して神島定食です。たこめしと神島産の新鮮なお刺身、日替わりの魚料理がメインです。たこめしがメインのたこめし定食(880円)もあります。

この店のご主人のお母様が作る韓国家庭料理も人気とのこと。

右の写真は、神島定食 1,100円

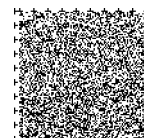
所在地：松阪市内五曲町 15-1

電話：0598-21-3919

営業時間：11:00~14:00

17:30~20:30

定休日：毎週月曜日





今月は、CTF 松阪での活動のほか、地域での諸活動にも積極的に参加されている T.S 様からご投稿をいただきました。

88

### 初めての救急車

T. S

ご存知の方も居ると思いますが「松阪蒲生氏郷公顕彰会」が昨年設立されました。その会の、通常総会が5月25日に本町の産業振興センターで開催され、近いところだったので手伝いに行っていました。会は盛会で全てが順調に終わって玄關に掛けてあった看板を下ろすため、脚立梯子を伸ばして取り外した瞬間……。梯子が二つに折れ足元をすくわれて落下。

目撃者の話によるとほとんど直立の姿勢で落ちたそうです。駆けつけたスタッフの大丈夫？の声、でも大丈夫じゃ無かったのです。どうしても立ち上がれません。救急車が呼ばれて市民病院へ。

初めての救急車。

左足くるぶしが痛いのでX線写真を撮ってもらって特に異常なしの筈が念の為と撮ったCTスキャンで異常が見つかった。

先生の話によると、何とかの骨が押されて変形し何とかの骨がつぶれて骨折しているとの事。手術しますと宣告され全身麻酔で手術を受けました。

リハビリは術後すぐ始まります。入院直後から付けていた浮腫予防のサポーターはもとより左足ふくらはぎ、太腿の血栓予防のマッサージは術後すぐ始まりました。リハ室に行つてのちょっと辛いリハビリ。トレーナーの先生によく言われていた事は足首を自分で動かすこと。そうする事で浮腫(むくみ)が軽くなります。ふくらはぎの伸縮で血液を心臓の方に送り返します。ふくらはぎはポンプの働きをします。

車椅子から松葉杖を左右2本使って歩行練習も一本だけの訓練になりやがて退院。一月位で退院できる目論見が見事に外れて百日の入院になりました。でも未だ障害は残り仕事復帰は未だ先になりそうです。車椅子や松葉杖の不自由な経験。この暑い夏に貴重な体験でした。



### 編集後記

9月に入っても夏の猛暑が治まらず、秋の訪れが待たれます。

まだまだ水分の補給をしないと、熱中症の危険があります。もう少しの間気をつけて、暑さを乗り切りましょう。



### CTF 通信第 90 号

2010年(平成22年)9月発行  
発行者 ITを活用した障がい者支援NPO法人  
CTF 松阪  
発行責任者 川 口 保 美  
住 所 〒515-0081  
松阪市本町2181-1  
電 話 0598-21-7268  
U R L <http://ctf.dip.jp/>

